当院は以下の研究を実施しております。この研究の対象に該当する可能性がある方で、この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体や必要とする情報を利用することにご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「お問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名

妊婦および臍帯血における麻疹・風疹・水痘・ムンプスウイルスの抗体保有 率の経年比較

1. 研究の対象

新型コロナウイルスワクチン接種を受けた母体から新生児への移行抗体に関する検討 (2021年に実施)に協力いただいた方のうち追加測定に可能な残検体量がある方

2. 研究目的・方法

本邦において MR ワクチン、水痘ワクチンは定期接種、ムンプスワクチンは任意接種として実施されている。ワクチンの普及により流行は小さくなり、ウイルスに暴露される機会が減少した。過去に実施した研究データと本研究の 2021 年に採取された検体から測定する抗体価を合わせて解析し、長期的な妊婦さんの抗体価の推移、およびそれに伴う臍帯血の抗体価の変化を明らかにすることを目的としています。

実施期間;倫理審査の承認を得た日から2027年3月まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料;母体血清、臍帯血清

情報;検体採取日、年齢

これらの情報は、匿名化を行って収集されておりますので個人情報が外部に漏れることはありません。個人の結果を特定することはできないため個人的な結果の問い合わせには対応できません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

国立病院機構 三重病院 臨床研究部

研究責任者 根来 麻奈美、菅 秀

三重県津市大里窪田町 357 TEL:059-232-2531(代表)